

学校AI活用チェックリスト

導入から実践まで、確認すべきポイント

発行: ニュークリエイター・オルグ

発行日: 2026年2月

このチェックリストの使い方

このチェックリストは、学校でAIを導入する際に確認すべきポイントをまとめたものです。

各段階で、チェック項目を確認しながら進めることで、スムーズにAI導入を進めることができます。

チェック項目の横にあるに、完了したらチェックを入れてください。

導入前の準備段階

情報収集

- 文部科学省のガイドラインを読んだ
- 他校の導入事例を調べた
- AI活用に関するセミナーや研修会に参加した
- 専門家や先行校に相談した
- AIツールの種類と特徴を理解した

推進体制の構築

- 推進委員会を設置した
- 推進委員会のメンバーを決定した

- 推進リーダーを選定した
- 校内サポーターを配置した
- 推進委員会の役割と責任を明確にした

現状分析

- 教員のICTスキルを把握した
- 学校のICT環境を確認した
- ネットワークの速度と安定性を確認した
- 端末の台数と性能を確認した
- 学校が抱える教育課題を明確にした

方針の策定

- AI導入の目的を明確にした
- 期待される効果を明確にした
- 利用ガイドラインを作成した
- セキュリティ対策を定めた
- 段階的な展開計画を立てた
- 方針を全教員に共有した
- 教員からの意見を聞き、方針に反映した

予算の確保

- 必要な費用を算出した
- 予算を確保した
- 補助金の活用を検討した
- 企業との連携を検討した

保護者への説明

- 保護者向け説明会を計画した
 - 説明資料を作成した
 - 保護者向けの説明会を開催した
 - 保護者からの質問に答えた
 - 学校通信で情報を提供した
-

パイロット実施段階

準備

- パイロット実施の参加者を募集した
- 参加者を決定した
- パイロット実施の期間を決定した
- パイロット実施の目標を設定した

研修

- 参加者向けの研修を計画した
- 研修資料を作成した
- 研修を実施した
- AIの基礎知識を学んだ
- 基本的な使い方を習得した
- 授業での活用方法を学んだ
- 利用ガイドラインを確認した

実践

- 参加者が各自の授業でAIを活用した
- 活用内容を記録した
- 生徒の反応を記録した
- うまくいったことを記録した
- 課題を記録した

振り返り

- 定期的に振り返り会議を開催した
- 実践内容を共有した
- 互いに学び合った
- 活用方法を改善した

成果の共有

- パイロット実施の成果をまとめた
 - 報告会を開催した
 - 具体的な事例を紹介した
 - 課題を共有した
 - 全教員からの質問に答えた
-

全校展開段階

研修

- 全教員向けの研修を計画した
- 研修資料を作成した
- 基礎研修を実施した
- 実践研修を実施した
- ハンズオンの時間を設けた
- 教科別研修を実施した
- すべての教員が基本的な使い方を習得した

サポート体制

- 推進リーダーによるサポート体制を整えた
- 校内サポーターによるサポート体制を整えた
- 相談窓口を設置した
- マニュアルを作成した
- マニュアルを全教員に配布した

展開

- 各教員のペースで活用を開始した
- 成功事例を共有した
- 徐々に活用する教員を増やした

生徒への指導

- 生徒向けの情報リテラシー教育を計画した
 - 生徒向けの利用ガイドラインを作成した
 - 情報リテラシー教育を実施した
 - 利用ガイドラインを全生徒に配布した
 - 教員の指導のもとで生徒がAIを使い始めた
-

定着と改善段階

振り返り

- 推進委員会を定期的を開催している
- 活用状況を確認している
- 課題を共有している
- 改善策を検討している
- 教員向けアンケートを実施している
- 生徒向けアンケートを実施している

フォローアップ研修

- フォローアップ研修を計画している
- 新しい活用方法を紹介している
- 困りごとへの対応をしている
- より高度な活用方法を学んでいる

成果の測定

- 生徒の学習成果を測定している
- 教員の業務負担を測定している
- 保護者の満足度を測定している
- 測定結果を分析している

改善

- うまくいっていることを継続している
 - 課題があることを改善している
 - 新しいことに挑戦している
-

保護者との連携

説明

- 保護者向け説明会を定期的を開催している
- 学校通信で情報を提供している
- ウェブサイトで情報を公開している
- 保護者からの質問に答えている

不安への対応

- 個人情報の漏洩への不安に対応している
- 学力低下への不安に対応している
- 依存への不安に対応している
- 格差への不安に対応している
- 有害情報への不安に対応している

家庭との連携

- 家庭向けガイドラインを作成している
 - 対話を促進している
 - 保護者向け勉強会を開催している
 - 保護者からのフィードバックを求めている
-

セキュリティ対策

個人情報の保護

- 個人情報を入力しないよう指導している
- プライバシーに配慮したAIツールを選定している
- 個人情報の取り扱いルールを定めている
- 定期的にセキュリティチェックを行っている

不適切な情報へのアクセス防止

- フィルタリング機能を設定している
- 教員が見守る体制を整えている
- 不適切な使用があった場合の対応を定めている

データの管理

- AIに入力したデータの保存場所を明確にしている
 - データの保存期間を定めている
 - データの削除方法を定めている
-

各教科での活用

国語

- 作文指導でAIを活用している
- 読解指導でAIを活用している
- 語彙学習でAIを活用している

数学

- 問題演習でAIを活用している
- 個別学習でAIを活用している
- 解法の理解でAIを活用している

英語

- エッセイライティングでAIを活用している
- 対話練習でAIを活用している
- 文法学習でAIを活用している

社会

- 調べ学習でAIを活用している
- 多角的理解でAIを活用している
- 課題解決でAIを活用している

理科

- 実験データの分析でAIを活用している
- 科学的現象の理解でAIを活用している
- レポート作成でAIを活用している

総合的な学習・探究の時間

- 課題設定でAIを活用している
- 情報収集でAIを活用している
- 分析でAIを活用している
- 解決策の提案でAIを活用している
- 発表準備でAIを活用している

教員の業務効率化

授業準備

- 授業のアイデアをAIに提案してもらっている
- 教材をAIに作成してもらっている
- 授業準備の時間を削減できている

保護者対応

- 学級通信の下書きをAIに作ってもらっている
- 保護者向け文書の作成を効率化している

成績処理

- 所見の下書きをAIに作ってもらっている
 - ただし、必ず教員が確認し修正している
-

評価と改善

定期的な評価

- 四半期ごとに評価を行っている
- 年度末に総合的な評価を行っている
- 評価結果を次年度の計画に反映している

継続的な改善

- PDCAサイクルを回している
 - 新しい活用方法を開発している
 - 他校と情報交換している
 - 最新の情報を収集している
-

最終チェック

全体の確認

- AI導入の目的は達成されているか
- 期待された効果は得られているか
- 子どもたちの学びは豊かになっているか
- 教員の業務は効率化されているか
- 保護者の理解は得られているか

- セキュリティは確保されているか
 - 継続的な改善が行われているか
-

おわりに

このチェックリストを活用して、貴校のAI活用を着実に進めてください。

すべての項目をチェックする必要はありません。貴校の状況に合わせて、必要な項目を選んで活用してください。

AI活用は、一度導入して終わりではなく、継続的に改善していくものです。このチェックリストを定期的に見直し、改善を続けてください。

ニュークリエイター・オルグは、学校でのAI導入を包括的にサポートしています。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ

ニュークリエイター・オルグ

ウェブサイト: <https://newcreator.org/>

お問い合わせ: <https://newcreator.org/for-educators/>

© 2026 ニュークリエイター・オルグ